

今年のキャンプは下記の日程で行います。

8/2 (土) / 土曜午前、水曜

8/3 (日) / 日曜、土曜午後

一日目

8月2日 & 8月3日

am9:30 集合

am10:00-am11:45 製作

pm12:00-pm1:00 昼食

pm 1:00-pm3:00 製作

pm 3:00-pm3:30 休息

pm 3:30-pm4:30 山へ散策

pm 4:30-pm5:45 休息・シャワー

pm 6:00-pm7:00 夕食

pm 7:00-pm7:30 夜の展覧会 / お迎え

■キャンプはこんな事をします。

1、椅子作り

初参加の子どもは、自分でデザインした椅子づくり。ノコギリで木を切ったり、釘打ちをして作ります。大きな子は自力で、1年生は少し手を貸りながら製作しましょう。

2、スリットドラム

スリットの入れ方で音が変わるスリットドラムの製作。トーキングドラムとも言いアフリカではこのドラムでコミュニケーションもしたそうです。

3、虫かご

板と丸棒と竹ひごを使って作る携帯用の虫かご。虫かごのデザインはオリジナルで、寸法取りが肝心。ドリルで穴をあけ、竹ひごを差し込みます。蝶番で扉を付け完成。肩に掛けられるよう、紐も付けます。ステキな虫かごですよ。

4、木琴

オリジナルデザインの木琴を製作します。音階に合わせ、材料の木を自分で切り、音の調整をします。製作した後で合奏してみましょうね。

5、アンデスの織物

アンデスの携帯用の織り機を作ってから、毛糸を横糸に、たこ糸を縦糸にしてバンダナを織ります。

6、ステンドボックス

木箱の蓋の一部を切り抜き、カラーアクリル板で装飾。室内照明の下で、覗き窓から箱の中を覗くとステンドグラスのようにカラフルに映し出されます。箱の中にいろんな物を入れて楽しめます

7、サンポーニャとケーナ

アンデスの代表的な笛、ケーナを竹で作ります。ボール盤で穴をあけ、うた口は、彫刻刀で彫ります。サンポーニャもフォルクロレの代表的な笛。葦の管を束ねたパンフルートに似た楽器です。アンデスの風や大地を表現する笛。吹き方でいろんな音が出ます。夏休みに音が出せる様練習しましょう。

8、散歩、休息、自由時間

千羽の山には、いろんな昆虫や植物が豊富です。小川にはカニや小さな魚もいます。制作後、山の散策を楽しみます。お父さんや先輩が引いてくれるカメパオにも乗れるよ。散歩から帰ったら冷えたスイカを食べます。その後、シャワーで汗を流します。夕食までは、アゴラの森で遊んだり、本を読んだり、ゆっくりと過ごしましょう。

9、モンゴルのパオ、組み立て

モンゴルのパオ（島田の大島様から寄贈）をキャンプ期間中設置します。パオは、夜の展覧会の会場にも使います。2日の散策の後、組み立てをします。

10、夕食

夕食はカレーライス。野菜は、自分の家できざんで持ってきます。いろんな野菜が入ったミックスカレー。味付けは、おかあさん。楽しみだね！（野菜は当日の朝きざんでください。配膳や片づけは、みんなでやりましょう）自分の作った椅子に腰掛け、楽焼きの手作りカレー皿と木製スプーンを使って食べるカレーライスは格別においしいよ！

11、夜の展覧会

今年もパオの中で、蛍光塗料で描いた作品の展覧会をします。ブラックライトの光で美しい絵が浮かび上がります。子供達が作ったオリジナルチケットを持って御観覧ください。

12、中高生のサポート

今年も中高生、大学生が製作のサポート。小学生の製作を手助けしたり、キャンプ経験者として、いろんな場面で活躍してくれます。お兄さんやお姉さんにいろいろ教えてもらいましょう。

13、日帰りキャンプ

今年は先の土砂災害があり、キャンプ事態の開催も危ぶまれました。復旧工事も無事終了しましたが、周辺の環境が以前と変化しています。子供達が慣れるまでは、夜の活動はさけたいと思い、今回は日帰りキャンプにしました。工事ではアゴラ西側に山を登る坂道や丸太の橋もできました。周辺からは、200 万年前の貝の化石も出ます。ここはかつて海だったんですね。東側には、子供達の広場兼駐車場ができました。送迎時に御利用ください。柿木や山桃の木の下には、檜の根や丸太でテーブルや椅子もできました。木陰の下で子供達の楽しい会話が聞けるでしょう。